

令和３年度 事業報告
(令和３年４月１日～令和４年３月３１日)

重 点 事 業

【重点】１ 地域福祉活動の推進

福祉コミュニティの組織である「地域社協」、「ネットワーク委員会」および「まちづくり協議会（地域活動協議会）」が、それぞれの強みや実績を生かしながら、多様な人、組織の参画と協働により、一人ひとりの暮らしを大切にする地域福祉活動が展開できるよう、関係性を整理し、支援体制の強化・充実に努めました。

１ 地域社協・ネットワーク委員会・まちづくり協議会（地域活動協議会）

（１）地域社会福祉協議会会長・ネットワーク委員会合同会議

【実施日】令和３年８月２日及び８月６日

新型コロナウイルス感染予防を行い２回に分けて実施。

地域の課題として担い手不足があげられることから、個々の得意分野から地域の担い手となっていただけるよう実施したスマホボランティア講師養成講座、コミュニティ農園での活動を報告。また、拡充事業（生活支援整備体制事業）の説明、生野区見守りネットワーク強化事業の方向性と福祉コーディネーターの役割及び助成金の報告等を行いました。

（２）地域社協助成金、地域共生ケア助成金

助成金の内容について、個別に相談支援の対応を行いました。

（３）各ブロックおよび各まちづくり協議会事務連絡会への参加

① 各ブロックまちづくり協議会事務連絡会へ参加しました。

Aブロック ２回

Bブロック ０回

Cブロック ０回

Dブロック ６回

② 地域への支援

○地域からスマホの使い方や生野区でも運行するオンデマンドバスの予約の仕方を教えてほしいなどの声を受け、基本的なスマホの操作やオンデマンドバスの予約の取り方を教えていただけるよう各地域活動者に対しスマホ講座を実施しました。

【参加者数】５６名

【実施日】令和３年９月３０日、１０月７日、１１月４日、１１月２５日

※アンケートの結果、スマホ等 ICT を活用した地域活動ができるのでは？など前向きな意見が多く、次年度の実施も予定する。

○感染予防のため様々な会議や連絡会が中止となり、地域住民への情報が正確に伝わりづらい状況を解消するため、ZOOM 等を活用し情報共有できるよう地域へ支援しました。

○地域にある貸し出し用車椅子が経年劣化等により使用できないとの声を受け車椅子を配付し、住民サービス向上に努めました。

2 防災を通じて、地域でつながりを作る取組み

(1) イベント「地域のつながりは“ここ”にある」の実施

3月5日 約220人参加

昨年の防災イベントに引き続き、コロナ禍を大きな災害ととらえつつ、今回は、活動制限がある中や災害があったとき、また、生野地区の現状をとして小学校統廃合に伴う地域のつながりはどこにあるのだろうか？を考えてもらうためのイベントを生野会館、生野東公園にて開催した。

生野地区運営委員会、生野地区女性部、輪母ネットワーク、いくのもり、子育て社会化研究会、ボランティア団体、NPO 団体、まちづくりセンター、まちの保健室 陽の芽、その他地域で活動する関係団体に協力をいただき、広く地域とは、住民だけではなく様々な関係機関を含めて「地域」であり、なにか困ったときに助けてもらえる団体が身近にこれだけあるのだという、「つながり」を感じてもらうイベントとなった。

(2) 区内行政関係機関の連携による災害時想定訓練

3月8日

生野区で大きな災害が発生する事態を想定し、図上訓練を行った。事業所ごとで制定されているマニュアルや行動手順に基づき、大阪市災害情報システムについて端末を使用し体験、事業所間での情報共有や連携行動の確認をしました。

3 福祉コーディネーターを核とした、地域福祉活動の取組みを支援

(1) 食事サービスが会食から配食で実施や感染対策を行いながら百歳体操の実施など地域福祉活動が工夫され、参加することで地域の活動の中に見守り・つながりを大切にしたい視点への支援をしました。また、孤立しがちな高齢者等の見守り訪問を実施しました。

(2) 各会館でオンライン会議がスムーズに開催できるよう福祉コーディネーター連絡会で勉強会の開催や、必要な機器の貸し出しを行いました。また、福祉コーディネーターの企画立案によりボランティアの活動意欲が低下しないよう、昨年に引き続きボランティア交流会等もオンラインで実施しました。

【重点】 2 コミュニティ農園を通じたつながりづくり

生野地域にあるコミュニティ農園（結びファーム）では、野菜の栽培を通じて子ども食堂や放課後デイサービスでの野菜の活用やイベントなどで地域住民や NPO、社会福祉等が協力し、世代間交流・つながりの場づくりを行いました。

【ボランティア養成講座の開催】

男性の居場所として、定年退職後75歳までの男性を対象にボランティア養成講座を開催受講後、栽培ボランティアグループで活動中。

栽培ボランティア養成講座（令和3年4月～9月 全12回、参加者延べ156名）

栽培ボランティア養成講座（令和3年10月～3月 全12回、参加者延べ73名）

【ボランティア活動支援】

令和2年度受講終了者を地域やボランティアグループにつなげ、活動が途切れることのないようコミュニティ農園の管理や講座について継続実施。

【区画利用状況】

（令和3年4月～9月）

・団体（各1区画）

ボランティアグループ：つるのはしまルシェ、Yu-ya、栽培ボランティアグループ

NPO：ザ・ホープフル（就労支援）、

地域共生：アデランテ

施設連：ザ・ホープフル、南いちょう保育園、夢の箱デイ

いくみんの郷あじさいセンター（老人福祉センター）

・生野地域住民：3区画

○栽培ボランティアグループが、2区画を使用、2期生が講師として3期生を指導。

（令和3年10月～）

生野区社会福祉施設連絡会・NPO連絡会・地域共生ケア生野推進委員会・学童期子ども支援連絡会を対象に区画利用について募集。

施設連：ワークスユニオン匠

NPO：ザ・ホープフルぱれっと

学童期：認定NPO法人CPAO

地域共生：特定非営利活動法人 大阪市市民生活支援センター

いくみんの郷あじさいセンター（老人福祉センター）

・生野地域住民：3区画

【重点】3 セーフティネットと地域におけるつながりづくり（相談支援体制の充実）

セーフティネットの一層の充実を図るため、地域包括支援センターや生活困窮者自立相談支援事業、見守り相談室などの相談支援事業を軸に、各関係機関・団体との連携を行いました。子どもから高齢者を対象に、当事者の立場に立った寄り添い支援を心がけ、深刻な生活課題については地域の課題として共有化を図り、解決に向けた検討を行い、つながりのある地域づくりを推進しました。

区内地域包括支援センターと個別支援にかかる連携および情報共有のため、小圏域会議や地域ケア会議へ参画。また、本会地域包括支援センターや生活困窮者自立相談支援事業、見守り相談室が実施する個別ケース会議においても行政や障がい者相談支援センターと連携し幅広い視点から個別支援に対応しました。

- ・ゴミ屋敷等支援のため各相談支援事業と行政の会議への参画

いくのくらしリセット会議：年1回

- ・地域住民、関係機関と各相談支援事業が地域の高齢者や家族への重層的な支援について具体的な解決を図り関係機関の連携強化につなげるため、地域ケア会議を開催。
- ・専門家、地域での支援者、介護保険事業者、行政、地域包括による事例検証および課題抽出のため、各々会議を開催。

振り返り会議：年2回、課題抽出会議：年2回

- ・地域包括が主体となり地域住民や各相談支援事業者が、地域包括圏域内の高齢者を支援できるシステムの構築、地域ネットワーク強化をめざし校区ケア会議や小圏域会議を開催。

見守り相談室等が参画した校区ケア会議や小圏域会議：年78回

- ・地域へ出ることが多い配達・配送を主とする民間事業者と連携し、異変を感じることであれば連絡いただけるよう協力関係を構築しており通報事例等を共有するため定期的に会議を開催しました。

地域で孤立死をなくす民間事業者との連携検討会議「つながっていくの」：2回

「つながっていくの」構成団体：区役所、区社会福祉協議会、区内4地域包括支援センター

- ・フードバンクを活用した食糧支援。

区内の低所得者等が、緊急かつ一時的に生計の維持が困難となった場合に再び自立できる機会とすることを目的としてフードバンクを活用した食糧支援を実施しました。

見守り相談室で面談・支援：面談・支援件数21件、

【重点】 4 地域における見守り活動の充実と要援護者への支援

制度の狭間にある支援困難な問題（孤立死、不良な生活環境、引きこもり等）に対し、積極的にアウトリーチし課題解決に向け対応しました。また、こどもの虐待ケースについては要保護児童対策協議会のケース会議へ参画し、各関係機関との連携強化を図り「子どもを守る地域ネットワーク」の一翼を担うよう努めました。

【熱中症予防訪問の振り返りを通じて地域の見守り情報を共有】

地域の要援護者、独居高齢者等の見守り訪問を行っている北鶴橋地域をモデルに実施。

熱中症予防訪問→地域で見守りをした後に、町会長・女性部長・民生委員等の方と訪問の振り返りと地域の方の情報共有を行い地図落としの作業を行う。→地域に情報共有した、名簿と地図を渡し、これからの見守り活動に利用。

地域でそれぞれが持っている情報（町会長、女性部、民生委員などが地域で気になる方）を一括し、名簿に落とすことで平時のつながりを作る事が出来る。また災害時にもつながる見守り活動が期待できる。

【母子家庭で母親の緊急入院後、対応事例】（見守り相談室）

対象者：母と子2人（1人は未成年）

課 題：地域とトラブルもあり入院中子どもの対応が必要。

自宅は段差も多く、退院後の母が、生活が出来るのかどうかの見極めも必要。

対 応：くらし相談窓口、包括支援センター、子ども包括ケアシステム、見守り相談室、区役所、地域と連携を取りながら、訪問。訪問する中で、母の事だけでなくいろいろな課題が出てきた。

母の退院後も地域を含め複数の支援者で対応をしながら、見守り機能を維持。それぞれの課題が出てきたときに孤立しないよう緩やかに対応。

【重点】 5 多文化共生のまちづくり

これまで各事業の活動を通じて孤立しがちな外国籍住民の生活支援に取り組んできました。昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響で生活福祉資金等多くの外国籍住民に対して相談支援や情報提供を行ないました。さらに、必要とする情報が得られやすいよう区役所と連携し「やさしい日本語」の取組むとともに「ふれあい福祉マップ」の英語とハングル語版を製作し生活に必要な情報を提供しました。

多言語版マップはウェブサイトへもアップしており、今後も継続してベトナム語や中国語等作成する予定です。

実 施 事 業

【地 域 活 動 推 進】

1 法 人 の 運 営

〔自主財源づくり〕

(1) 会員制度の充実強化（組織構成会員制度の定着化、賛助会員・住民会員募集の強化）

広報・周知活動

- ・7月 「ふれあい生野」第69号に賛助会員募集案内を掲載
- ・8月 賛助会員及び組織構成会員への令和3年度の案内

(2) 地域福祉の推進と一体となった自主財源づくり

区社協会員、賛助会員の拡充を図るとともに、企業や事業所へ寄付の働きかけを行うなど、善意銀行を窓口にした地域福祉活動財源づくりを積極的に進めました。

- ・令和3年度会員会費
住民会員（一口千円） 個人 43名、 町会 197
- ・賛助会員（一口1万円） 団体 30 法人 33
- ・善意銀行への寄付（預託）の呼びかけの実施

(3) 共同募金運動の推進

- ・5月14日～ 区共同募金運営委員会の開催（書面審査）
- ・8月16日 区役所へ共同募金運動への協力依頼
- ・9月1日 区地域振興会連合振興町会長会
共同募金戸別募金等の協力依頼
- ・7月13日 各学校（園）へ共同募金運動の啓発・学校募金の依頼
- ・10月1日 共同募金運動開始
- ・11月～ 各募金の受付・とりまとめ
- ・1月28日 令和3年度共同募金運動実績報告（府共同募金会）

2 通 年 事 業

事 業 名	事 業 内 容	備 考
広報紙 「ふれあい生野」発行	・「ふれあい生野」第66号(7月)、第67号(10月)、第68号(1月)を発行 ・朝日、大阪日日、産経、日経、毎日、読売新聞の折り込みによる配付	作成部数 35,000部
社会福祉施設 支援・協働事業	・役員会（計2回）、総会（書面決議で実施）を開催し、事業実施内容などを協議	生野区社会福祉 施設連絡会
各研修会開催	・9月29日（水）、10月4日（月）、8日（金）、20日（水） 衛生研修会	

おもちゃ図書館 おもちゃの活用	・区内の子育てサロン・サークル、幼稚園、子ども・子育てプラザ・区まちづくりセンター・地域活動協議会・いくのっ子応援事業実行委員会などを対象におもちゃの貸出し。	貸出 1 件
車いす貸出事業	・一時的に車いすを必要とする区民に貸出しを行った。	個人 45 件
パソコン等 物品貸出事業	・地域社協などで防災訓練や防災講演会などの実施時、必要物品の貸出し。	貸出 0 件
生野まつりへの参加	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	

3 会 議

日 時	会 議	会 議 内 容	場 所
6 月 書面審議開催	理事会	・令和 2 年度事業報告(案)について ・令和 2 年度年度決算報告(案)について ・評議員選任・解任委員会運営規定の一部改正(案)について ・理事・監事候補者の推薦(案)について ・評議員の推薦(案)について ・評議員会の開催(案)について ・その他：デイサービス実施場所の転用についての意見徴収	
6 月 書面審議開催	評議員会	・令和 2 年度事業報告(案)について ・令和 2 年度年度決算報告(案)について ・理事・監事候補者の選任(案)について	
7 月 1 日	理事会	・会長・副会長の選定について ・評議員選任解任委員の選定(案)について	区社協 2階 会議室
7 月 13 日～ 各会長へ 個別報告	地域社協会長・ ネットワーク委 員長 合同会議	・担い手の育成について (スマホ講座・コミュニティ農園) ・生活支援体制整備事業について ・生野区見守り NW 強化事業の方向と福祉 CO の役割について ・ボランティア・市民活動センターの拡充について ・その他	

3月 書面審議開催	理事会	・令和3年度補正予算（案）について ・令和4年度計画（案）について ・令和4年度予算（案）について ・諸規則の一部改正（案）について 経理規程、職員・常勤嘱託・非常勤就業規則、 個人情報保護規定の一部改正 資金運用委員会規程 ・評議員会（書面決議）の開催（案）について	
3月 書面審議開催	評議員会	・令和3年度補正予算（案）について ・令和4年度計画（案）について ・令和4年度予算（案）について	

【その他会議への参加】

- 各地域社会福祉協議会・各まちづくり協議会関連会議・研修への参加・支援
- 生野区子育て支援会議・地域共生ケア生野推進委員会への参加
- 各種連絡会（児童虐待防止連絡会議、地域自立支援協議会、くらしのリセット会議、学童期のこども支援連絡会、いくのっ子応援事業実行委員会、NPO連絡会）への参画

善意銀行事業報告

市民や団体、企業のみなさまから預託（寄付）された現金や物品を基に、「善意銀行」を設置し、助成金や物品の払出を行うことにより、預託いただいたみなさまの善意を地域福祉活動やボランティア活動の推進のために活用しました。

1 善意銀行事業について

<金銭口座>

預 託	6 件	計 156,155 円
払 出（助成事業等）	13 件	計 470,280 円
〈助成先〉	〈対象事業〉	〈金額〉
令和3年度善意銀行助成事業	区内2団体	190,770 円
福祉ボランティア活動応援資金	区内の福祉ボランティア活動 (11の団体・グループ)	279,510 円

<物品口座>

預 託	10 件	・動物の着ぐるみ、鉛筆、米（5 件）・野菜（1 件）折りたたみ傘、ハンドタオル、時計付き写真たて
払 出	32 ヶ所	・17 地域（食サ、ふれあい喫茶）、食サ 2（団体）、8 施設（お米） ・子ども食堂（野菜） ・見守り相談室・生活困窮者自立支援（精米）

2 善意銀行運営委員会の開催について

日時	会議内容	場所
5 月 14 日～ （書面決議開催）	・令和 2 年度 善意銀行事業実績報告 ・令和 3 年度 善意銀行「特定テーマ」払出 「福祉ボランティア活動応援資金」払出先の審査について ・令和 3 年度 善意銀行助成事業の募集について	各会館・老人憩いの家
9 月 3 日～ （書面決議開催）	・令和 2 年度 善意銀行事業 決算報告 ・令和 3 年度 善意銀行 助成事業 助成金払出について	各会館・老人憩いの家

共同募金配分金事業報告

地域福祉の向上を目的とした共同募金会からの配分金を基に、区社協活動の充実強化と各種グループ・団体への活動助成を行いました。

共同募金配分金の使途については、共同募金運営委員会を開催し、検討するとともに、生野区ふれあい事業等助成金交付について審査を行いました。

1 共同募金配分金事業について

主 な 使 途	備 考
地域社協育成事業	地域社会福祉協議会への助成金。 （国勢調査をもとに、各地域単位に配分金額を算出）
生野区ふれあい事業等助成金	生野区内の団体、NPO、ボランティアグループ等が実施する地域福祉推進を目指す事業に対して助成金を交付。21 団体へ助成。
区民まつりにおける福祉活動啓発	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
地域共生ケア事業助成金	社会福祉協議会等がおこなう、高齢者、障がい者、子どもが一緒に集う地域共生方の場づくりや世代間交流等の行事に対して助成金を交付。 21 団体へ助成。

広報啓発事業	広報紙の発行やパンフレット、ホームページの更新等、区社協事業の啓発を行いました。
「新型コロナウイルス感染症について、食中毒予防、熱中症予防」(衛生研修)	喫茶や食事サービス等の地域活動者に向けて衛生研修会を開催。 9月～10月：19地域 47名
災害ボランティア活動支援センター設置・運営準備事業	防災イベントにて、啓発のためのトートバッグを購入しました。
緊急食料等提供事業	生野区内に居住している低所得者等が、緊急的かつ一時的に生計の維持が困難となった場合に食料等の生活に必要な現物を提供することにより、一時的な生活支援をおこない、再び自立できる機会とすることを目的として、2,000円以内で食料を提供しました。 1件4名。
ボランティア育成事業	喫茶・ふれあい型高齢者食事サービス実施団体へ、検便費の助成。 16団体 延べ404名分。事業実施のために必要な衛生物品を助成しました。
地域の居場所作りへの支援事業	コミュニティ農園にかかる整備費用。
地域福祉の出前講座	未実施
福祉教育推進事業	専門講師による福祉教育を小中学校で実施しました。
車いす貸出し事業	在宅の生野区民または、施設・団体等に車いすを貸し出すことにより、区民の福祉向上、施設・団体等の地域福祉活動に寄与することを目的として実施しました。

2 共同募金運営委員会の開催について

日時	会議内容	場所
5月14日～ (書面決議開催)	・令和2年度 共同募金配分金事業について ・令和3年度 共同募金配分金事業について ・地域社協助成金(共同募金)について	各会館・老人憩いの家
9月3日～ (書面決議開催)	・令和3年度 生野区ふれあい事業等助成金について ・地域社協助成金の交付について ・地域共生ケア事業助成金の交付について	各会館・老人憩いの家

ボランティア・市民活動センター事業報告

生野区ボランティア・市民活動センターでは、コロナ禍でのボランティア・市民活動に対する不安を軽減するため、ボランティア（個人・グループ）・市民活動団体へ向けた、正しい感染症対策のチラシや資料の配布を行いました。また、ボランティアグループへ向けては、ヒアリングシートでのアンケートを行い、現状や課題を聞くことができたため、来年度の支援へ反映させていく予定です。

運営の活性化を目的とする、11名の委員で構成される運営委員会については、令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響を受け、11月17日に書面にて開催しました。

1 ボランティア利用登録者数

個人利用登録		グループ利用登録	
新規利用登録者	利用登録者総数	新規利用登録 グループ	利用登録 グループ総数
3人	59人	2グループ	54グループ

2 広報・啓発事業

	事業名称	備考（内容・啓発先等）
1	生野区ボランティア・市民活動センターだよりの発行（区社協広報誌「ふれあい生野」4面に掲載）	グループ紹介・活動募集等／関係機関（年3回）
2	区社協広報誌「ふれあい生野」による広報・啓発	地域活動紹介等／新聞折込、関係機関（年3回）
3	生野区社会福祉協議会ホームページ・フェイスブックの活用	各講習会、活動募集記事、ボランティアグループの活動掲載

3 ボランティア養成事業

	事業名称	備考（内容・延べ参加人数等）
1	点訳ボランティア養成講座（全17回） R3/10/16～R4/2/12	点訳の基礎、点字器を使用しての実習、パソコン点訳の実習、講演会 参加者 延べ153人
2	スマホボランティア講師養成講座 初級編（全4回） 地域活動者スマホ講座（全4回）	スマホ機能、アプリの使い方、地域社会の現状とボランティア活動への期待
3	野菜作りボランティア養成講座 R3/4/8、4/22、5/13、5/31、6/10、6/24、7/12、7/29 10/14、10/28、11/15、11/25、12/9、12/23、1/13、1/27、 2/10、2/24	野菜栽培の基礎、種まき 参加者 延べ163人
4	在日高齢者支援ボランティア養成講座 R4/3/12(予定)	在日コリアン講座の意義・目的、歴史と文化の実際、傾聴について

4 活動支援事業

	事業名称	備考（内容・延べ参加人数等）
1	ボランティアルーム貸出 コピー機の活用	延べ 237 グループ 登録グループ無料利用（用紙持込み）
2	在日高齢者支援ボランティア養成講座 R4/3/12(予定)	在日コリアン講座の意義・目的、歴史 と文化の実際、傾聴について
3	ボランティア・市民活動センター グループ紹介動画	参加団体4団体 完成…3月末（予定）

5 登録ボランティアグループ一覧

	グループ名	会員数	設立年月
1	あじさいブッククラブ	11	平成17年 1月
2	ヒューマンサポート・カノン	16	平成17年 1月
3	生野区音訳グループ「かたつむり」	19	平成12年 7月
4	喫茶ボランティアグループ「いなほ」	12	平成10年 4月
5	紙芝居「すみれの会」	6	平成11年 4月
6	唄うものの会	20	平成22年 1月
7	生野区健康づくり推進協議会カトレア会	65	平成4 年 4月
8	輪母ネットワーク	83	平成24年 5月
9	小路ドッジボールクラブグレープハーツ	60	平成24年12月
10	嗚呼A-y a n！！日本をアートで盛り上げる団	7	平成15年10月
11	おおさか・いくの・おもちゃ病院	9	平成25年 6月
12	たんぼぼ	8	平成25年 7月
13	傾聴ボランティアグループ 七夕の会	17	平成26年 9月
14	大阪市音楽コミュニケーションボランティア グループ「ひびき」	9	平成 6年11月
15	在日コリアン高齢者ボランティアグループ「モヨラ」	24	平成26年 1月
16	生野手話サークル「レインボー」	51	平成 7年 5月
17	第九町会三味線サークル	8	平成21年11月
18	生野区食生活改善推進員協議会	123	昭和54年10月
19	創笑科	20	平成22年 1月
20	いのちの根っこ	8	平成20年10月
21	生野点訳サークル	13	平成17年 4月
22	もも・ジャンクラブ	15	平成29年 4月
23	Sunny Smile	5	平成28年 4月
24	特定非営利活動法人 I L Dプロジェクト	18	平成11年11月

25	クレイケアボランティアの会 MARU生野	5	平成29年11月
26	「いくの大好きっ子」の会	5	平成30年 2月
27	大阪市スポーツ推進委員生野区協議会	24	昭和57年 5月
28	コミュニティ・ガーデン nichinichi	7	平成29年 2月
29	こころと絆プロジェクト	10	平成29年 7月
30	生野区介護家族ゆとりの会	19	平成 5年 4月
31	風ぐるま	7	平成25年 6月
32	コリアボランティア協会	19	平成 6年 1月
33	手話サークル生野	22	昭和57年3月3日
34	生活習慣病予防教室終了者の会 ひまわり会	145	平成 6年 4月
35	つるのはしマルシェ実行委員会	16	平成29年 9月
36	生野区まち案内人の会 いくナビ	17	平成24年 4月
37	生野区在日韓国朝鮮人・多文化共生ネットワーク (じゅうみんという)	8	平成30年 4月
38	なんでも相談いらっしゃ〜い	12	平成30年 4月
39	クロスベイス	11	平成29年 4月
40	おはなしひろば	5	平成28年 7月
41	はるる企画	7	平成30年 3月
42	ひとことつむぐ	3	平成30年 7月
43	IKUNO サラダボウルプロジェクト	17	平成28年12月
44	たつみお出かけ支援の会	12	平成30年 6月
45	はっぴい座	7	平成29年10月
46	栽培ボランティアグループ	8	令和元年 9月
47	まちかど図書館33・88	8	平成28年9月
48	一般社団法人 いくのもり	4	令和元年 6月
49	スカーレット	8	令和元年 9月
50	こども食堂天使のミール go-on	10	令和2年 3月
51	フルートアンサンブル あんだんて	8	平成27年 5月
52	生野区ふれあい児童遊園サクラの樹を守る会	5	令和2年3月
53	⑨ひいらぎの花	5	令和3年6月
54	⑨つながりの場 Smile〜すまいる〜	6	令和3年12月
計	ボランティアグループ 54団体	1,075名	

6 ボランティア保険の受付

ボランティア活動保険		行事保険	非営利有償 活動保険	移送中事故 障害保険
個人	グループ	69件	1 件	1 件
20人	29件	3,989人		
	1,027 人			

地域における要援護者の見守りネットワーク強化事業報告

少子高齢化の進行や社会経済情勢の変化、地域におけるつながりの希薄化などを背景に、いわゆる「孤立死」に代表されるような社会的孤立など地域における生活課題は複雑化・多様化・深刻化しています。また、認知症高齢者等が増加するなかで、徘徊により道路や線路内で事故にあうなど深刻な問題が発生しています。

これらの問題を踏まえ、地域と行政が一体となって“誰もが安心して暮らしやすい”地域づくりに向け事業実施しました。

1 地域における要援護者の見守りネットワーク事業

〔実施状況〕

1 要援護者名簿に係る同意確認・名簿整備

行政と地域が保有する要援護者の情報を集約し、地域等への情報提供に係る本人の同意を確認して地域の見守り等につなぎました。

(1) 郵送および個別訪問による同意確認

対 象 者：(高 齢)要介護3以上または要介護2以下で日常生活自立度Ⅱ以上の方
(障がい)身体障がい者1・2級の障がい者手帳をお持ちの方。

知的障がい者A・精神障がい者1級・視覚障がい、聴覚障がい

3・4級・音声、言語機能障がい3級・肢体不自由3級のある方

(難 病)人工呼吸器装着者等、医療機器等への依存が高い方

対象者数：1,502名

回 答 数： 862名 (65.11%)

同意：760名、不同意：102名

未 回 答：640名 (個別訪問により同意確認中 17%)

(2) 地域への名簿提供 区内19地域に対し6,499名分を提供

2 孤立世帯等への専門的対応

地域社会との繋がりを持たない、社会から孤立した状態で亡くなる危険性の高い要援護者やセルフネグレクトの状態にある方に対して、見守りネットワーカーがねばり強くアウトリーチを行い、地域の見守り等につなぎました。

《相談件数》

訪問	電話	来所	その他	合計
283件	321件	61件	14件	679件

《相談実人員》

相談実人員	性別内訳		
	男	女	不明
363名	171名	192名	0名

年齢内訳						
0～6	7～17	18～39	40～64	65～74	75～	不明
0名	1名	3名	21名	59名	279名	0名

《属性内訳》

- | | |
|---------------------|----------------|
| ・要支援・要介護の高齢者：299 名 | ・身体障がい者・児：22 名 |
| ・要支援・要介護以外の高齢者：30 名 | ・知的障がい者・児：5 名 |
| ・生活困窮者：116 名 | ・精神障がい者・児：3 名 |
| ・難病：0 名 | ・発達障がい者・児：0 名 |
| ・引きこもり：1 名 | ・ゴミ屋敷：2 名 |
| ・子育て中の保護者：11 名 | ・その他：18 名 |

《ケース会議》

- | | |
|------------------|-------------------|
| ・個別ケース会議の開催 43 回 | ・個別ケース会議への出席 78 回 |
|------------------|-------------------|

3 認知症高齢者等の行方不明時の早期発見

事前に登録している認知症高齢者が行方不明になった場合に、氏名や身体的特徴等の情報をメール・FAX により協力者に配信し、行方不明時の早期発見につなげました。

協 力 者：区内地域包括支援センターおよびブランチ、民生委員（117 名）

地域関係団体（個人登録者数：13 名）、福祉コーディネーター

【交通機関】区内各地下鉄駅、市バス、阪急電鉄、阪神電気鉄道、
南海電気鉄道、近畿日本鉄道

【企業】株式会社セブンイレブン・ジャパン、明治安田生命保険相互会社
株式会社テイコク製薬会社、第一交通株式会社

本年度登録者累計：51 名

【性別内訳】男性：32 名、女性：19 名

【年齢内訳】75 歳以上：44 名、65～74 歳：4 名、65 未満：3 名

※機能①から認知症のご家族を抱えるお宅へ訪問し事業説明を実施しました。

個別に訪問し事業説明をすることで現在も登録者数は増加しています。

2 各種会議等への参画

（１）地域自立支援協議会への参画

【実施状況】（年４回 書面での実施を含む）

- ・障がい者が抱える課題を行政主体に解決に向け検討

（２）障がい者虐待防止連絡協議会への参画

【実施状況】（年１回 書面での実施）

- ・大阪市（生野区含む）における障がい者虐待の状況について区役所より、
障がい者虐待対応状況及び虐待防止にかかる取り組み報告

（３）生野区くらしリセット連絡会議（いくくら会議）への参画

【実施状況】（年１回）

- ・連絡会議（隔月１回）に参画
区役所、区内地域包括支援センター、区障がい者相談支援センターとともに住居
における堆積問題について、関連機関と情報交換および支援方法について協議

こども地域包括ケアシステム

増加傾向にある児童虐待に対応するため、身近な地域での見守りや支援が必要である。地域で埋もれている虐待リスクの高いこども・妊婦を発見し、適切な支援につなげ、児童虐待防止を推進することを目的とします。

相談経路と相談件数													
相談経路	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
訪問	2	0	1	2	4	2	0	4	1	4	3	0	23
電話	4	0	1	5	8	8	6	4	2	1	9	5	53
来所	6	2	1	1	2	1	3	8	3	2	1	4	34
その他	0	0	1	0	2	1	0	1	0	0	1	1	7
合計	12	2	4	8	16	12	9	17	6	7	14	10	117

相談者属性	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
本人	7	1	0	0	1	1	0	11	3	0	3	5	32
家族	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
行政機関	0	0	1	2	1	1	1	0	0	0	1	0	7
医療機関	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2
地域住民	0	0	1	2	3	0	2	0	0	1	3	0	12
事業団体	0	1	1	2	3	6	4	3	1	3	2	0	26
専門相談機関	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
学校・園	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	2	5
区社会福祉協議会	0	0	0	0	4	2	1	0	0	1	0	0	8
その他	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	1	0	3
合計	8	2	3	6	12	10	9	15	5	6	12	7	95

繋ぎ先	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
地域団体	0	0	1	2	5	0	1	2	0	0	0	0	11
福祉事業所	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	3
行政機関	2	1	0	0	1	0	1	1	0	1	0	1	8
専門相談機関	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
民生児童委員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
医療機関	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
学校・園	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
区社協	6	1	3	3	1	3	1	4	2	2	1	1	28
その他	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	2
合計	8	2	4	5	7	4	3	8	3	4	4	2	54

地域ボランティアによる福祉のまちづくり「ご近“助” パワフルサポート事業」

地域の身近な福祉相談窓口として、各地域に福祉コーディネーターを配置し真に支援を必要とする人と地域におけるボランティアのマッチングを支援するとともに、見守り支援が必要な人を地域の支援の輪に繋げ、地域住民同士が助け合う福祉のまちづくりが自発的に推進されるよう事業実施しました。

1 相談件数等

- (1) 相談受付：2,670 件（地域住民：2,306 件、関係機関：210 件、その他：154 件）
- (2) コーディネート：8434 件
- (3) マッチング等：5,991 件
- (4) ボランティア登録者数：225 名（新規：17 名）

《相談対応事例》

- リハビリ施設の件で相談→ランチに相談して対応する。
 - ・町会の方の件で相談→包括に相談して対応する。
 - ・結びファームのボランティア希望の人から連絡有り→生野区社協 地域支援担当者に話を繋ぐ。
- コロナワクチン接種（3 回目）予約をして欲しいとの依頼。ボランティアにパソコンで予約をしてもらった。
- コピー機に用紙が詰まったので取って欲しいとの依頼。ボランティアと訪問しその場で処理をした。
- 6 町会 Y さん来館。義母の介護の事で相談。ケアマネの事などわかる範囲で説明。
 - ・母子来館。以前からアトピーのことで相談に来ていて、運動会の時の体操服の事など相談に来られた。周りになかなか相談できる人がいないとのことで、実家に来られた時に話をしに来られます。

2 見守り活動等

- (1) 区社協・関係機関・団体等との連携による見守り活動を実施しました。
- (2) 福祉コーディネーターの個別の対応ケースについて、「まちづくり協議会」の定例会議で報告し情報交換を行いました。

3 会 議 等

- (1) 定例連絡会：毎月第 1 水曜日基本に各地域福祉コーディネーターの連絡会を開催し、各地域の情報および相談対応について共有。
緊急事態宣言発出中は ZOOM を活用し会議を開催。
- (2) 定例連絡会后、福祉コーディネーターが「広報・研修会・交流会」の 3 グループに分かれ、各々で企画検討会議を実施。ボランティアとの交流会では、「新たな担い手づくり」について地域を越えた情報交換・交流をテーマとしたワークショップを開催しました。

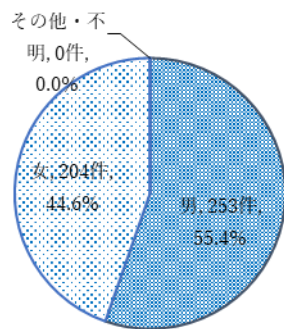
生活困窮者自立支援事業（くらしの相談窓口）

課題が複合していることが多い、生活困窮者に対し、生活全般を総合的に解決に向けた検討・支援を行いました。新型コロナウイルス感染症の影響を受けた住居確保給付金の申請者数は、263件でした。昨年（令和2年度）に比べ半減したものの、依然、相談数は一定数ある状態が続いています。

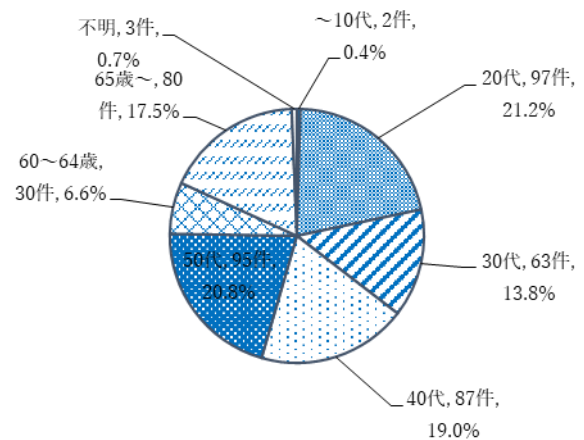
【令和3年度 新規相談受付数】（住居確保給付金申請者数も含む）

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
60	43	77	61	56	70	70	53	56	68	33	51	698

【性別】

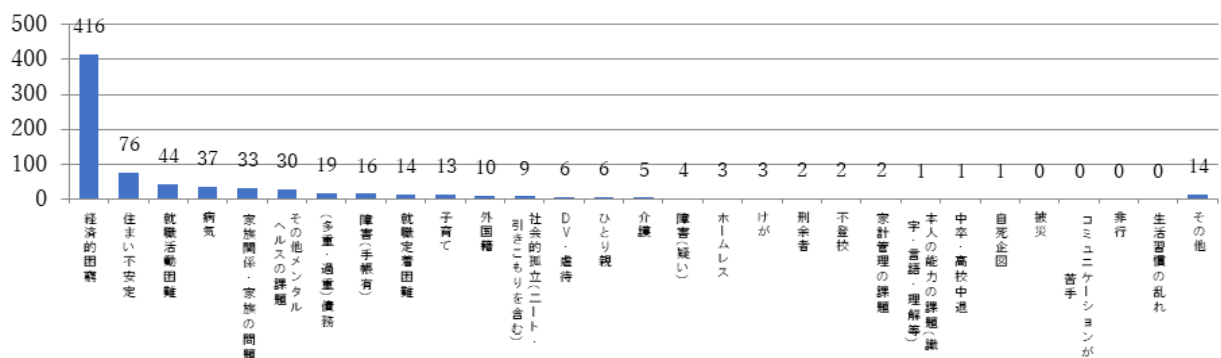


【年齢別】



- 性別は男性が 55.4%、女性が 44.6%
- 年齢は、8割強が 10 歳代～64 歳までの稼働年齢層

- 相談経路は本人からの相談が 9 割



- 経済的困窮が 9 割強
- 住まい不安定が 2 割弱
- 就職活動困難が約 1 割
- 4 割強の世帯が複数の課題を抱えている

生活福祉資金貸付事業報告

1 生活福祉資金福祉資金…＜含む教育資金＞

	電話相談	窓口相談	申込用紙 交付	貸付 件数	不承認 数	償還 対応	完済	自立支援 連携件数
4月	35	25	11	5	0	4	0	3
5月	26	21	5	1	0	15	1	6
6月	24	15	6	3	1	9	4	2
7月	30	21	5	1	0	14	3	4
8月	40	17	4	2	0	8	3	3
9月	55	35	11	2	0	14	2	3
10月	30	26	10	0	0	11	7	5
11月	50	33	11	0	0	4	2	2
12月	60	46	16	7	0	2	1	6
1月	82	54	15	5	0	22	2	13
2月	71	36	11	3	0	4	2	4
3月	47	32	4	6	0	5	4	3
合計	550	361	109	35	1	112	31	54

(相談件数は延べ人数)

2 通常緊急小口資金…(H28.4月から貸付開始)

	電話相談	窓口相談	申込用紙 紙交付	貸付 件数	不承認 数	償還 対応	完済	自立支援 連携件数
4月	7	3	2	0	0	2	0	2
5月	3	2	0	0	0	0	0	3
6月	2	0	0	0	0	3	0	2
7月	6	3	1	0	1	0	0	9
8月	3	0	0	0	0	0	0	4
9月	8	2	0	0	0	0	0	3
10月	5	3	0	0	0	0	2	2
11月	3	0	0	0	0	0	0	0
12月	6	0	0	0	0	0	0	0
1月	4	2	0	0	0	2	1	0
2月	3	1	1	0	0	15	0	0
3月	2	0	0	0	0	0	0	0
合計	52	16	4	0	1	22	3	25

(相談件数は延べ人数)

3 通常総合支援資金…〈含む離職者支援・臨時特例つなぎ資金〉

	電話相談	窓口相談	申込用紙交付	貸付件数	不承認数	償還対応	完済	自立支援連携
4月	5	3	0	0	0	0	0	18
5月	4	2	0	0	0	0	0	11
6月	3	3	0	0	0	1	0	7
7月	3	2	0	0	0	1	2	5
8月	4	3	0	0	0	2	1	4
9月	22	5	3	0	0	5	0	8
10月	5	3	0	0	0	1	0	5
11月	2	2	0	0	0	0	0	1
12月	6	4	0	0	0	2	2	4
1月	4	4	0	0	0	0	1	2
2月	3	1	0	0	0	0	0	2
3月	2	2	0	0	0	0	0	5
合計	63	34	3	0	0	12	6	72

(相談件数は延べ人数)

4 コロナ特例 緊急小口資金特例貸付 (R2. 3. 25 受付開始) …緊急小口資金が先行

	電話相談	窓口来所	貸付件数	貸付金額 (千円)	不承認数		完済 含む破産	自立支援 連携件数
4月	276	134	282	55,800,000	18		0	8
5月	292	143	228	45,370,000	11		2	5
6月	301	170	246	48,500,000	7		4	3
7月	362	278	178	34,850,000	8		10	2
8月	285	261	165	32,650,000	9		1	6
9月	432	234	104	20,400,000	11		1	5
10月	332	179	108	21,250,000	7		4	3
11月	333	128	88	17,400,000	7		3	5
12月	197	104	60	11,950,000	1		3	4
1月	263	131	59	11,800,000	3		4	3
2月	254	107	66	13,100,000	4		2	5
3月	295	83	84	16,550,000	6		7	4
合計	3,622	1,952	1,668	329,620,000	92		41	53

5 コロナ特例 総合支援資金特例貸付 (R2. 3. 25 受付開始) …緊急小口資金が先行

	電話相談	窓口相談	貸付 件数	貸付金額 (千円)	不承 認数	延長 不承認	完済 含む移管	自立支援 連携件数
4 月	1, 568	758	1, 907	1, 008, 900, 000	32	21	0	1, 960
5 月	831	568	661	349, 950, 000	13	22	0	696
6 月	1, 202	712	344	178, 750, 000	28	14	0	386
7 月	843	401	385	200, 200, 000	17	2	1	404
8 月	719	440	337	176, 000, 000	11	4	0	352
9 月	650	354	597	313, 300, 000	22	0	0	619
1 0 月	640	359	166	85, 650, 000	12	5	0	183
1 1 月	746	373	193	99, 450, 000	7	2	0	202
1 2 月	588	259	194	100, 600, 000	6	2	1	114
1 月	315	130	106	53, 700, 000	2	1	1	109
2 月	209	58	41	20, 550, 000	4	0	2	45
3 月	232	71	57	29, 800, 000	7	0	0	64
合計	8, 543	4, 483	4, 988	2, 616, 850, 000	161	73	5	5, 134

6 不動産担保貸付(リバースモーゲージ)一般対象(土地評価額1000万円以上)

	電話相談	窓口相談	貸付申請	貸付承認 件 数	不承認数 (含む取下)	自立支援 連携件数
4 月-3月	21	12	0	0	0	22

(相談件数は延べ人数)

- ・要保護者向け(土地評価額 500 万円以上)の不動産担保貸付は、
区保健福祉センター生活支援受付面接が担当(取扱件数は不明)

あんしんさぼーと（日常生活自立支援）事業報告

あんしんさぼーと（日常生活自立支援）事業は、認知症や知的障がい・精神障がいなどにより判断能力が不十分な方の権利擁護に資することを目的とし、地域で自立した生活が送れるよう、福祉サービス等利用援助、金銭管理サービス、預かりサービスなどを行いました。

生野区の事業開始当初は契約者が 11 名であったが、令和 4 年 3 月末現在の契約数は、142 名でした。

契 約 者 内 訳					相 談 延 べ 件 数			
認知症	知的障がい	精神障がい	その他	合計	電話・来所による 相談		訪問による相談	
82 件	22 件	38 件	0 件	142 件	認知症	1,395 件	認知症	1,797 件
					知的障がい	604 件	知的障がい	430 件
					精神障がい	1,754 件	精神障がい	951 件
					その他	193 件	その他	25 件
					計	3,946 件	計	3,203 件

※ 事業開始後、累計で 死亡 173 名、
解約（成年後見制度への引継ぎ含む）
70 名、移管 19 名

介護予防事業報告

介護予防教室事業では、要支援、要介護状態になることを防ぐとともに、できる限り自立した生活を送り、自己実現を達成できるよう、65 歳以上の対象者に対して次の事業を実施した。

介護予防教室事業「いきいき教室（はーとちゃん教室）」

- ・介護予防を目的とした内容にて、区内 19 地域の会館等で毎月 1 回いきいき教室・はーとちゃん教室として開催しました。※コロナウイルス感染予防のため 4～6 月は中止。
- ・地域との連携・協働の推進

実施回数 157 回 のべ参加者 2,428 名

居宅介護支援事業報告

介護サービスの内容を本人、家族等と相談しながら適切にサービスが受けられるよう、平成 12 年度より介護保険法にもとづく居宅介護支援事業を大阪府の指定を受け実施してきました。

要介護 1～5	278 件
要支援 1～2	165 件

地域包括支援センター事業報告

1 地域包括支援ネットワークの構築

(1) 地域ケア会議の開催

〔実施状況〕

- | | |
|----------------------|------------------|
| ・ 個別ケース地域ケア会議 | 14 回（他圏域 3 件を含む） |
| ・ 事例の振り返りと課題抽出会議 | 2 回 |
| ・ 自立支援型ケアマネジメント検討会議 | 主催 13 回 参加 9 回 |
| ・ 見えてきた課題のまとめ 地域ケア会議 | 12 回 |

(2) 小圏域会議の開催

〔実施状況〕

- ・ 林寺地域
開催：4 月 14 日 5 月 10 日 6 月 30 日 7 月 28 日 7 月 31 日
9 月 22 日 10 月 19 日 11 月 17 日 3 月 30 日
内 容：スマホ講座、75 歳以上独居高齢者見守り訪問、体力測定、
相談から見える地域の課題と今後の連携について等
出席者：地域役員、包括、認知症施策担当
- ・ 生野地域
開催：8 月 26 日 11 月 30 日
内 容：熱中症予防訪問による高齢者実態把握と見守りについて
出席者：地域役員、包括、福祉コーディネーター
- ・ 西生野地域
開催：6 月 30 日 9 月 22 日 11 月 25 日
内 容：地域と連携し支援した相談について等
出席者：地域役員、包括、福祉コーディネーター
- ・ 舍利寺地域
開催：4 月 28 日 8 月 3 日 10 月 25 日 12 月 14 日
内 容：熱中症見守り訪問等について
出席者：地域役員、福祉コーディネーター、社会福祉協議会
包括、認知症施策推進担当
- ・ 東桃谷地域
開催：12 月 14 日 2 月 1 日
内 容：総合相談から見えてきた課題の共有。
他強化型包括支援センターの情報提供。
出席者：地域役員、民生委員長、包括

計 20 回（5 地域）

(3) 生野区訪問介護事業者連絡会の開催

〔実施状況〕

- ・開催回数(17回)
- ・新型コロナウイルス感染拡大の防止を図りながら ZOOM と集合を併用した研修や運営委員会を開催した。
- ・4 包括協働事業、生野区地域包括支援センターが事務局を担っている。

(4) 生野区グループホーム・小規模多機能ホーム連絡会の開催

〔実施状況〕

- ・開催回数 2 回
- ・2 カ月に 1 回連絡会を開催し研修の企画、情報交換を行った。

(5) 生野区内地域包括支援センター連絡会の開催

〔実施状況〕

- ・開催回数 12 回(月 1 回の定期開催)
- ・区役所高齢担当職員も交え、各包括の取り組み、情報交換、協働事業の検討・実施・進捗報告について会議を行った。

(6) 社会貢献事業連絡会(大阪府社協)への参加

〔実施状況〕

- ・開催回数 2 回
- ・生野区・東成区合同 CSW 連絡会。研修会や情報交換会を行った。

(7) 地域密着型運営推進会議への参加

・グループホームあさひ	5 回	・アミライフ林寺	4 回
・よりあい処 菜の花	2 回	・おがわ苑	2 回
・くつろぎデイサービス夢の箱	2 回	・リライフプラス	1 回
・あでらんで二条商店街	0 回	・リライフ	1 回
・おかちやま(区在デイ)	0 回		

(8) 生野区くらしリセット連絡会議および地域見守り P T 会議への参画

〔実施状況〕

- ・開催回数 3 回
- ・区役所、各地域包括支援センター、障がい者相談支援センターより個別ケースの報告、検討、情報共有、振り返り等を行った。

(9) 高齢者の介護予防と生活支援を考える会議への参画

〔実施状況〕

- ・開催回数 3 回
- ・区役所、各地域包括支援センター、障がい者相談支援センター、区社協生活支援コーディネーター。取り組み報告、情報の共有を行った。

(10) 東生野夜間中学校(在日外国籍住民)への福祉情報の啓発活動

〔実施状況〕

- ・学校側の意向により、コロナ禍のため延期

(11) つながっていくの会議への参画(民間事業者との見守り連携)

〔実施状況〕

- ・つながっていくの会議（孤立死をなくす民間事業所との連携検討会議）に参画。

2 認知症支援ネットワークの構築

(1) 在宅医療ネットワーク支援会議（医療・保健・福祉のネットワーク構築）、認知症高齢者支援ネットワーク会議（認知症高齢者支援ネットワークの構築）の事務局

〔実施状況〕

- ・会議開催は毎月 1 回。内、事例検討会（1 回）多職種連携研修（1 回） 認知症講演会（1 回）を開催。
- ・3 月 12 日 区民向けの認知症予防、在宅医療支援の講演会及びシンポジウム
参加者 228 名
第 1 部 認知症講演会 講演「私のメッセージノート」
第 2 部 映画「長いお別れ」

(2) 関係者会議（認知症初期集中）

〔実施状況〕

- ・開催回数 2 回
- ・事務局を担い、市、市社協、区、オレンジチーム、区内包括で認知症初期集中支援チームの関係者会議を開催し、事業の報告を行った。（計 2 回）

(3) 組織代表者級会議開催

〔実施状況〕

- ・開催回数 2 回
- ・事務局を担い 10 月と 2 月に組織代表者級会議を開催し取り組み等の報告を行った。

(4) 実務者レベルの会議（ワーキングチーム会議）の開催

〔実施状況〕

- ・開催回数 7 回
- ・毎月 1 回、認知症ネットワーク会議の実働部隊として研修や情報交換等を行った。

いくみんお守りキーホルダー



申込者数
2,994 名

(5) いくみんお守りキーホルダーの登録・配付

〔実施状況〕

- ・新規に申込みのあった 84 人に配付した。

3 総合相談支援業務・権利擁護業務

(1) 電話、来所、訪問による相談対応

〔実施状況〕

電 話	3,624 件	来 所	711 件	
訪 問	871 件	その他	17 件	
相談件数合計				5,223 件

(2) 総合相談・権利擁護相談の振り返り会議の開催

〔実施状況〕

- ・計 12 回開催。
- 毎月 1 回の課内会議にて相談支援についての振り返りを実施。

(3) 総合相談窓口(ブランチ)連絡会および行事の開催

〔実施状況〕

- ・計 11 回開催。
- スキルアップのための研修会、事例検討会等を行った。

(4) 高齢者虐待防止ネットワークの構築

〔実施状況〕

- ・8 月 17 日 区内居宅介護支援事業者、訪問介護等介護保険事業者を対象に、高齢者虐待防止と権利擁護研修会を開催。

(5) 在日外国籍高齢者の相談対応の充実

〔実施状況〕

- ・毎月 4～5 件程度の在日外国籍高齢者の相談を受けている。

(6) 介護家族の会（楽護会）の運営支援

〔実施状況〕

- ・計 5 回開催。（月 1 回の定例開催 コロナ禍の状況に応じて中止の日もあり）
- ・奇数月第 2 火曜日、偶数月第 3 木曜日に定例で開催した。
- ・事務局として、会の自主的な運営の支援を行った。
- ・勉強会、参加者同士の交流、介護負担の軽減、情報提供などをおこなっており
毎回 10 名程度の参加がある。

(7) 家族介護支援教室の開催

〔実施状況〕

- ・計 3 回開催
- ・生野区社会福祉協議会会議室と地域の会館による家族介護教室を 3 回
（内ランチとの共催 3 回）
- ・YouTube 配信での教室は継続開催した。

(8) 高齢者向け住宅事業者連絡会への参画

〔実施状況〕

- ・毎月 1 回の運営委員会にオブザーバーとして参加

(9) 認知症予防連続講座（おかちやま脳トレ教室）の開催

〔実施状況〕

- ・計 8 回開催
- ・スマホ講座、姿勢と運動、体力測定、栄養等について講習を行った。
運動・栄養・認知症予防の冊子を配布

4 包括的継続的マネジメント

(1) ケアマネジャーへの個別支援

〔実施状況〕

- ・ 合計 960 件
- ・ 支援方針の助言、困難事例への対応、地域ケア会議の開催などを行った。

(2) 生野区居宅介護支援事業者連絡会の開催

〔実施状況〕

- ・ 情報提供及び研修会などを実施（計 11 回）
- ・ 生野区内地域包括と連絡会運営委員により研修の企画など、事業の運営をおこなっている。生野区地域包括支援センターが事務局を担う

（研修内容）

医療との連携、法令遵守、介護保険外サービス、人権、生活保護についてなど

(3) 生野区主任介護支援専門員連絡会の開催

〔実施状況〕

スーパーバイズの力量向上を目的として、2 カ月に 1 回、コーチングや気づきの事例検討会等の研修会を開催した。

5 介護予防ケアマネジメント業務

(1) 介護予防支援業務（要支援 1・2 認定者）

〔実施状況〕

- ・ 担当者数 6,953 件（計画作成委託率 約 95%）
- ・ ケアプラン作成、一部委託先へのプラン確認・指導・助言を実施

認知症初期集中支援推進事業報告

「認知症になっても本人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域のよい環境で暮らし続けることができる社会」を実現するため、適切な支援につながっていない認知症初期の方を早期発見・早期診断・早期支援に結び付けました。また、日常生活圏域において構築してきた認知症の方を支援するネットワークを活用し、早期発見・早期診断・早期支援機能が自律的に機能し、認知症の方を支援する地域の体制を構築しました。

《電話、来所、訪問による相談対応》

〔実施状況〕

電 話 230 件 来 所 17 件 訪 問 102 件

相談件数合計 349 件

《訪問支援対象者数》 77 件

《月別訪問のべ件数》

4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
88	55	125	99	67	87	93	49	147	130	85	122	1146

《年齢・性別別内訳》

	64 以下	65～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90 以上	合 計
男性	0	2	5	5	9	7	1	29
女性	1	2	6	12	14	10	3	48
合計	1	4	11	17	23	17	4	77

《世帯類型別内訳》

独居	夫婦	未婚の子と同居	子世帯と同居	配偶者と子と同居	その他親族と同居	合計
37	24	9	3	3	1	77

《相談・紹介経路別内訳》

本人	2	医療機関（開業医）	5
家族（同居）	17	医療機関（病院）	2
家族（別居）	20	薬局	0
家主・管理人	2	区役所（ケースワーカー）	5
不動産会社	0	警察	3
地域包括支援センター	1	銀行	3
見守り相談室（区社協）	0	郵便局	2

近隣住民	4	ブランチ	4
町会（町内会長）	0	オレンジチーム	1
地域支援担当（区社協）	0	ボランティア	1
その他	5	合計	77

《介入前》

未申請	申請中	区変中	自立	支援 1	支援 2	介護 1	介護 2	介護 3	介護 4	介護 5
67	1	0	0	6	1	2	0	0	0	0

《介入後》

未申請	申請中	区変中	自立	支援 1	支援 2	介護 1	介護 2	介護 3	介護 4	介護 5	不明
18	8	0	1	21	4	16	3	4	0	0	2

《認知症の診断状況》

鑑別診断	無し（支援中、死亡も含む）	計
43	34	77

生活支援体制整備事業報告

1 ニーズと地域資源の把握

区内地域包括支援センター、区内総合相談窓口、保健師、地域支援、見守り相談室など多職種の関係機関を交え各地域ごとにアセスメントの開催。

地域アセスメント会議 令和3年12月3日 勝山・生野南 2地域開催
○専門職による地域アセスメントは、区内19地域実施できました。

2 協議体

高齢者の介護予防と生活支援を考える会議を実施

第1層（区レベル）協議体の開催

令和3年7月、9月、11月 令和4年2月 計：4回開催

第2層（日常生活圏域レベル）協議体の開催

令和4年3月 9日 10時～ 異地域包括圏域
令和4年3月 9日 14時～ 生野区地域包括圏域
令和4年3月 10日 10時～ 鶴橋地域包括圏域
令和4年3月 10日 14時～ 東生野地域包括圏域

3 地域資源・サービスの開発・支え合い活動の担い手の育成

スマートフォンの普及が進んでいるが、高齢者の方々もスマホに切り替えるものの使い方に不安感がある方が多い。このことを踏まえスマホボランティア講師を養成し、高齢者が気軽に相談できスマホをツールとしたつながりが生まれる集いの場を地域で展開していくためスマホボランティア講師養成講座を実施しました。

令和3年11月30日～令和4年1月18日まで 計5回実施
受講後は、各地域で「スマホ相談会」を実施し、スマホをツールとした居場所を創設しました。（舍利寺、小路、生野南）

4 活動の場の発掘・開発

ふくし交通会議の開催を行う。 2回開催

5 サービス実施情報の提供・周知

いくのでいこ（憩）うの発行 2回発行

① 号外版（令和3年8月発行）、②第7号（令和4年3月号発行）

生野区老人福祉センター（いくみんの郷あじさいセンター）事業報告

月	老人福祉センター				生野区老人クラブ連合会	
	行事等	参加人数	健康増進関係	参加人数	行事等	参加人数
4月	世話人会	27	健康セミナー【前期】（中止）	0	区老連定例役員会・委員会	11
	交通安全 「シニアのための大人の塗絵」	19	①「元気ワクワク健康教室」		女性部長会	11
	いきいき百歳体操	148				
5月	世話人会（中止）	0	健康セミナー【前期】（延期）	0	区老連定例役員会・委員会（書面のみ）	0
	春季囲碁・将棋大会（中止）	0	②「みんなが聞きたいコロナの事」（延期） （6月30日開催予定）		女性部長会（中止）	0
	いきいき百歳体操（中止）	0				
			健康体操（3クール実施） 1クール目（①②③）全5回（延期）			
6月	臨時世話人会	27	健康セミナー【前期】（中止）	0	区老連定例役員会・委員会	11
	いきいき百歳体操	77	③「肺炎予防・フレイル予防」		女性部長会	10
	お楽しみ会（中止） 「スリーアイズをもっと知ろう」	0	健康セミナー【前期】（延期分） ②「みんなが聞きたいコロナの事」（再延期）	0		
	バンパー大会（中止）	0	健康体操（3クール実施） 1クール目（④⑤）全5回（延期）	0		
	輪投げ大会（全2回）①（中止）	0				
	空き缶ボランティア（中止）	0				
7月	世話人会	20	健康セミナー【前期】	13	区老連定例役員会・委員会	11
	お楽しみ会（職員対応） 「結びあそび」	8	④「高齢者の転倒・骨折の治療と予防」		女性部長会	11
	いきいき百歳体操	183				
8月	世話人会（中止）	0	健康セミナー【前期】（延期分）	0	区老連定例役員会・委員会	11
	小夏まつり（I I K共催）（延期）	0	②「みんなが聞きたいコロナの事」（再々延期）		女性部長会（中止）	0
	工作ボランティア①②（延期）	0				
	お楽しみ会（職員対応） 「紋切りあそび」	0	健康体操（3クール実施） 1クール目（①②）全5回（再延期）	0		
	いきいき百歳体操	189				
	スマホアプリ活用講習（延期）	0				
	栽培ボランティア初会合（延期）	0				
9月	世話人会	21	健康セミナー【前期】（延期）	0	区老連定例役員会・委員会	11
	文化祭実行委員会（中止）	0	⑤「加齢による耳の病気」		女性部長会	11
	お楽しみ会（いくみん出前講座） 「体力測定＆介護予防」（延期）	0	百歳体操「おさらい会」（中止） （理学療法士による指導）	0	ねたきり高齢者友愛訪問	10
	ラージボール卓球大会（中止）	0	健康体操（3クール実施）（延期）	0	社会奉仕の日	340
	交通安全・防犯講習（中止）	0	2クール目（①②）全5回		単位会長・女性部長 合同研修会（延期）	0
	いきいき百歳体操	207	結核検診＆健康教室（中止）			
	スマホアプリ活用講習（延期）	0				
10月	世話人会	22	百歳体操指導（①②）全4回 （理学療法士による指導）	18	区老連定例役員会・委員会	10
	文化祭実行委員会（中止）	0		17	女性部長会	9
	ナインボール大会（中止）	0	健康セミナー【後期】全3回 ①「口腔清掃とお口の病気」		グラウンド・ゴルフ大会	73
	お楽しみ会（ものづくり） 工作ボランティアしてみませんか	19	健康セミナー【前期】（延期分） ②「みんなが聞きたいコロナの事」	11		
	シニアスクール（全5回）①②（中止）	0	健康セミナー【前期】（延期分）	15		
	防犯・安全教室（生野警察署）	14	⑤「加齢による耳の病気」			
	秋季囲碁・将棋大会（中止）	0				
	自衛消防訓練（延期）	0				

	栽培ボランティア初会合	3	健康体操（３クール実施）（延期） ２クール目（③④） 全５回	0		
	栽培ボランティア（座学）	19				
	いきいき百歳体操	201	健康体操（３クール実施） １クール目（①②） 全５回	21		
11月	世話人会	22	健康セミナー【後期】 ②「薬剤師に聞く薬のこと」	15	区老連定例役員会・委員会	11
	お楽しみ会（講演）（中止） 「お金にまつわるお話」	0	健康体操（３クール実施） １クール目（③④⑤）全５回	32	女性部長会	8
	第２１回 文化祭（中止） （IIK 共催事業）	0	健康体操（３クール実施） ２クール目（①） 全５回	12	８８歳長寿お祝い	38
	シニアスクール（全４回）①②（延期）	0			第２１回 文化祭 （IIK 共催事業）（中止）	0
	いくのゆうゆうクラブ大会 （中止）	0				
	いきいき百歳体操	177				
	お楽しみ会（８月） 紋切りあそび～うちわづくり～	14				
	スマホアプリ活用講習	40				
	小夏まつり準備	6				
	小夏まつり	33				
	栽培ボランティア（座学・実習）	14				
	自衛消防避難訓練	33				
	防犯・交通安全講習	31				
	12月	世話人会	20	健康セミナー【後期】 ③「ヒートショック対策」	17	区老連定例役員会・委員会
お楽しみ会 「編物講習会」（全２回）①		11	健康体操２（３クール実施） ２クール目（②③）全５回	22	女性部長会	9
シニアスクール（全４回）③④（中止）		0			女性部 スリーアイズ大会（懇親会）	7
輪投げ大会（全２回）②（中止）		0			女性部押絵講習会（中止）	0
いきいき百歳体操		112				
スマホアプリ活用講習		39				
栽培ボランティア（座学・実習）		19				
お楽しみ会（９月） ～体力測定してみませんか～		12				
年末大掃除		32				
1月	世話人会	19	健康セミナー【後期】 ④「関節疾患の治療と予防」	10	区老連定例役員会・委員会	13
	お楽しみ会 「編物講習会」（全２回）②	5	百歳体操指導（③④） 全４回 （理学療法士による指導）	32	女性部長会	9
	いくみんの郷あじさいセンター 音楽会（三味線の調べ）（中止）	0	健康体操（３クール実施） ２クール目（④⑤）全５回	22	単位会長・女性部長合同研修会	27
	コリア文化体験（中止）	0				
	いきいき百歳体操	132	結核検診＆健康教育	6		
	栽培ボランティア（座学・実習）	13				
	栽培ボランティア（座学・実習）					
2月	世話人会	15	健康セミナー【後期】 ⑤「地域包括支援の役割」	11	区老連定例役員会・委員会 （書面）	0
	お楽しみ会（趣味・教養）（中止）	0			女性部長会（中止）	0
	第２０回 区民スリーアイズ大会（中止）	0	健康体操（３クール実施） ３クール目（①②③）全５回	36	女性部長施設見学会（中止）	0
	東ブロック交流卓球大会（中止） （東成スポーツセンターで開催）	0			区老連スリーアイズ大会 （中止）	0
	ものづくり体験（バスで行く） 「手打ちうどんづくり体験」（中止）	0				
	普通救命講習会（生野消防署）	8				
	交通安全講習	11				

	栽培ボランティア（座学・実習）	10				
	いきいき百歳体操	149				
3 月	世話人会	22	健康体操（3クール実施） 3クール目（④⑤）全5回	22	区老連定例役員会・委員会	10
	長寿お祝い会（中止）	0			女性部長会	8
	畳DEスリーアイズ大会（練習）	12				
	畳DEスリーアイズ大会	16			春季遊歩会（中止）	0
	自衛消防訓練	5				
	栽培ボランティア（座学・実習）	14				
	お楽しみ会（体操）（中止）	0				
	いきいき百歳体操	195				

※（中止）①新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、令和3年4月26日（月曜日）

から令和4年6月20日（日曜日）の間、老人福祉センターが休館。

6月21日（月）から7月11日（日）、8月2日（月）から9月30日（木）

まで体操等のみの実施。

②新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、人の密集する事業が出来ないため。

大阪府共同募金会生野地区募金会

7 月	・区地域振興会 連合振興町会長会議 令和3年度共同募金運動 及び 目標額（大阪府・生野区・連合別）について説明 ・共同募金運動にともなう募金資材の配付														
10 月	・街頭募金活動（地下鉄 千日前線 北巽駅前・小路駅前） 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止														
3 月	・区地域振興会 連合振興町会長会議 令和3年度共同募金運動実績報告 【実 績 額】 7,630,627 円 ※ 目標額 9,098,000 円に対する達成率 83.87% （内訳） <table> <tr> <td>戸別募金</td><td>6,392,994 円</td></tr> <tr> <td>街頭募金</td><td>62,127 円</td></tr> <tr> <td>バ ッ チ</td><td>710,500 円</td></tr> <tr> <td>学校募金</td><td>207,506 円</td></tr> <tr> <td>職域募金</td><td>0 円</td></tr> <tr> <td>法人</td><td>237,000 円</td></tr> <tr> <td>そ の 他</td><td>20,500 円</td></tr> </table>	戸別募金	6,392,994 円	街頭募金	62,127 円	バ ッ チ	710,500 円	学校募金	207,506 円	職域募金	0 円	法人	237,000 円	そ の 他	20,500 円
戸別募金	6,392,994 円														
街頭募金	62,127 円														
バ ッ チ	710,500 円														
学校募金	207,506 円														
職域募金	0 円														
法人	237,000 円														
そ の 他	20,500 円														

日本赤十字社大阪府支部生野地区

7 月～9 月	・令和3年度赤十字運動 目標額 9,308,000 円 実績額 13,524,294 円 ※内各連合の実績額：9,447,940 円
---------	---